

# 高知県高知市

## 中心市街地活性化基本計画概要

【3期計画：令和5年4月～令和10年3月】

- 人口：320,722人(R4.4.1・住民基本台帳)、面積：309.00km<sup>2</sup>
- 四国南部のほぼ中央に位置し、戦国期に山内一豊が大高坂山に城を築き、その後、高知城を中心に土佐の政治、経済、文化の中心地として発展。幕末には坂本龍馬など勤王の志士を輩出して明治維新の礎を築き、明治22年の市制施行から、幾度かの合併を経ながら県都として発展してきた。

### 【中心市街地の課題等】

#### 1) 居住者・来街者ニーズへの対応

中心市街地の人口が増加している一方で、営業店舗数が減少しており、今後、居住者と来街者の快適性や利便性を向上させ、「高知市の顔」として中心市街地を維持するためには、多彩な店舗・業種を集積させ、働く場所としても存在感を高めていく必要がある。

※中心市街地の人口 H28:5,063人 → R3:5,529人(+466人)

※中心市街地商店街の営業店舗数 H30:569 → R3:552(▲17)

※中心市街地商店街の空き店舗率 H30:14.7%→R3:16.5%(+1.8pt)

#### 2) 中心市街地のさらなる魅力向上

商業・観光・文化・教育など多様な施設が集積しており、第二期計画までの事業によりオーテピア等のハードが整備され、中心市街地の魅力が向上したものの、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、来街者数や滞在時間の回復が課題となっている。

※中心市街地への来街頻度(買い物)が1か月に1回程度以下で

ある人の割合：73.3%(R3市民意識調査結果)

※中央公園地下駐車場の1台当たりの平均駐車時間：1.76時間

※歩行者通行量 R1:144,672人 → R3:104,188人

### 【中心市街地活性化の方針】

#### 【基本方針①】暮らしたいまち・働きたいまちの実現

中心市街地を日常的に利用する層が居住者や通勤・通学者であることを踏まえ、快適性や利便性など、より「質を高める」ことに注力し、「暮らしたいまち」、「働きたいまち」の実現を図る。

→目標：暮らすにも働くにも「ぼっち」なまち

#### 【基本方針②】訪れたいまち・滞在したいまちの実現

商業・観光・文化など、あらゆる機能を強化・充実させることで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中心市街地の求心力と回遊性を回復させていく。

→目標：おまちなさらなる魅力向上と賑わいの回復

### 【前期計画目標と数値】

目標	指標	基準値	目標値	
「すべての世代が長く住み続けられるまち」の実現	中心市街地の居住人口の割合	1.52% (H28)	1.65% (R4)	
「多くの人が回遊するまち」の実現	歩行者通行量(平日・休日合計)	119,447人 (H28)	123,278人 (R4)	
	(参考指標) エリア別歩行者通行量	東エリア	34,671人 (H28)	35,585人 (R4)
		西エリア	80,045人 (H28)	82,940人 (R4)
		周辺エリア	4,731人 (H28)	4,753人 (R4)
「また訪れたいと思うまち」の実現	拠点施設入館者数	1,159,555人 (H28)	1,748,000人 (R4)	

### 【計画目標と数値】

目標	目標指標	基準値(R3)	推計値(R9)	目標値(R9)
暮らすにも働くにも「ぼっち」なまち	居住人口	5,529人	5,343人	5,776人
	参考指標 営業店舗数	552店舗	536店舗	571店舗
	社会増減数	75人	-	92人
	新規出店数	64店舗 (H29-R3)	-	85店舗 (R5-R9)
おまちなさらなる魅力向上と賑わいの回復	歩行者通行量	104,188人	98,361人	128,004人
	参考指標 空き店舗率	15.8%	17.4%	14.4%
	拠点施設入館者数	1,020,017人	-	1,600,350人
	市内宿泊者数	1,190,000人 (R1)	-	1,270,000人

## おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復

### ①高知大丸「OMACHI360(おまち さんろくぜろ)」の展開

地域密着型百貨店としてリニューアルした高知大丸において地域産品や飲食の場を提供する「OMACHI360(おまち さんろくぜろ)」を展開し中心市街地東側エリアの新たな集客拠点として来街者を増加させる。



### ②中心市街地ナイトタイムエコノミー推進事業

高知城花回廊や納涼花火大会等、既存で実施しているイベントに加えて、夜間イベントやイルミネーション等、中心市街地においてナイトタイムエコノミーの推進に係るコンテンツを強化することで、通年で観光客等呼び込み来街者の滞在時間や消費額の向上につなげる。

### ③オーテピア西敷地利活用事業

オーテピアとひろめ市場に隣接した市有地を活用し新たな滞留拠点を整備することにより、賑わいを創出し来街者の回遊を促進する。



## 暮らすにも働くにも「ぼっちり」なまち

### ④空き店舗を活用した創業支援サポート事業

空き店舗を活用し中心市街地で新たに創業する出店者に対し引き続き支援を行うとともに、移住者を想定した創業支援のメニューを拡充することで、移住定住にもつなげ「働く場としてのまち」の魅力向上につなげる。

### ⑤藤並公園整備事業

高知城に隣接する藤並公園について、市民や観光客が快適に過ごせる憩いの空間やまちの賑わい創出に寄与するイベントスペースも備えた大規模改修を行う。

